

2018年10月23日
一般財団法人日本自動車研究所

自動バレーパーキング機能実証実験開催について

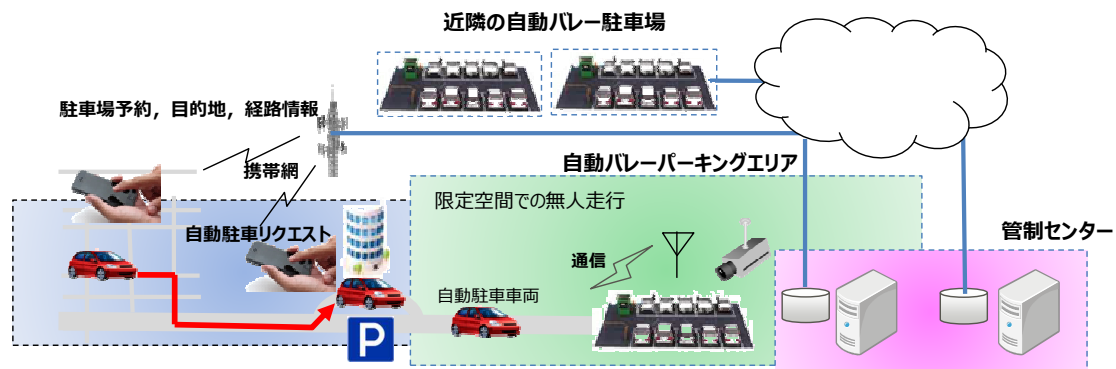
一般財団法人日本自動車研究所（以下、JARI）は、11月13日～15日に**今後の自動運転実現に向けた具体的な活用ケース**として開発を進めてきた**「自動バレーパーキング機能実証実験」**を広く一般の方々に公開いたします。

JARIでは、2016年度より経済産業省・国土交通省事業「**一般車両による自動バレーパーキングシステムの社会実装に向けた実証**」を担当し開発を進めてきました。

高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT総合戦略本部）によって決定された官民ITS構想・ロードマップにて掲げられた交通事故死削減目標「2020年までに2500人以下」を受けて、現在、自動運転の開発が積極的に進められており、2020年代には高度な自動運転システムの実用化が見込まれています。一方で、その実現には、技術の醸成に加え、ルールの整備やビジネスモデルの成立などの様々な課題を解決することが必要です。そのため、今後の自動運転実現に向けた具体的な活用ケースとして、**安全性の確保やルール、技術等の課題が比較的少ない「限定空間・限定用途」での運用が可能な自動バレーパーキングを開発**することで、その利便性や実現可能性をアピールし、市場ニーズの喚起に結びつけたいと考えております。

自動バレーパーキングのシステムは、図1に示す通り「**車両**」、「**管制センター**」、「**駐車場インフラ**」の3者がお互いに連動し機能分担することで、歩行者および一般車両を排除した限定空間での無人低速自動運転を実施するものです。

図1 自動バレーパーキングシステムの構成



自動バレーパーキングの利用にあたっては、あらかじめ登録したユーザーは目的や目的地に合わせて自動バレーパーキング駐車場を予約し、最も乗り降りの便利な付帯施設の入口付近などで降車(乗車)し、自動駐車(自動出庫)リクエストを出すことで、管制センターと車両がやり取りを行い安全に無人低速自動運転および自動駐車(出庫)を行います。

今回公開する機能実証実験では、**自動バレーパーキングシステムの機能的な確認**を行うとともに、これから普及が進むと思われる**自動駐車機能を体験**していただくコーナーや、今日の駐車場が抱える課題、今後提供が予想される**駐車場関連サービス**についても併せてご紹介します。

プレス向け説明会のスケジュール

1. 日時：2018年11月13日（火） 10時～12時

2. 場所：デックス東京ビーチ駐車場 2階（東京都港区台場 1-6）

3. 当日のスケジュール

10:00 ~ 10:15	主催者挨拶（経済産業省・国土交通省） 来賓ご挨拶（駐車場関連団体様）
10:15 ~ 10:35	自動バレーパーキングシステム紹介（開発の背景、システム概要）
10:35 ~ 10:40	本日のデモ・展示内容のご説明
10:40 ~ 12:00	デモの見学・体験、展示（個別質疑）

4. 機能実証実験内容（詳細は別紙 2 をご覧ください）

- ・自動バレーパーキングシステム動作デモ・展示見学
4 台の乗用車がセンターからの指示に従って、指示された駐車スペースにそれぞれ協調しながら駐車する様子を見学いただきます。
- ・自動駐車システム・リモート駐車システムの体験デモ・展示見学
一部の車両に搭載が始まった最新の駐車システム（車内から操作）とリモートパーキングシステム（車外から操作）を同乗体験いただきます。
- ・駐車場や駐車場サービスについての展示
駐車場の抱える課題解決に向けた取り組みや将来の姿を紹介します。

5. 取材申し込み方法

- ・11月5日（月）までに別紙 3 または JARI ホームページ上よりお申し込みをお願いいたします。
- ・一般の方のお申込みにつきましてはプレス発表当日 17 時より JARI ホームページ上で受付を開始する予定です。
- ・なお、参加人数に限りがあるため、お申し込みをいただいてもご参加頂けない場合もございます。その場合には、その旨をご通知し、別途、資料をご送付させていただきます。
- ・スケジュールは参加人数等により、多少変更することもありますので予めご了承ください。

自動バレーパーキングシステム機能実証実験の概要

公開デモは、自動バレーパーキングシステムの実現・普及に向けたステップを分かりやすくご紹介するため、3つのエリアに分けてご紹介します。

現在、量産車への搭載が始まりつつあり、今後の普及が期待されている自動駐車システムやリモートパーキングシステムを紹介する「**Today/Tomorrow Area**」、将来のモビリティサービスのプラットフォームとして期待される自動バレーパーキングのデモをご覧ください「**Future Area**」、これからのモビリティサービスの拠点として変貌する駐車場の新しい魅力を「**Parking Area**」にてご紹介いたします。

(1) Today/Tomorrow Area

一部車両に搭載が始まったばかりの最新の駐車システムの同乗体験デモを実施します。

- ① 自動駐車システム
- ② リモートパーキングシステム

(2) Future Area

4台の乗用車による自動バレーパーキングのデモをご覧ください。

【今回のデモシナリオ】

- ① 3台のクルマに乗車するそれぞれのドライバーがクルマから降車後、スマホで自動駐車をクルマに指示。
- ② 自動バレーパーキングセンターは、それぞれのクルマに対して駐車する車室を指示。
クルマは自動バレーパーキングセンターから指示された駐車場車室まで自律にて自動走行し駐車を完了しエンジンを切る。
- ③ ドライバーはスマホにて指定の乗車場所まで迎えにくるよう指示。クルマは自律にて自動走行を開始。その途中で異なる方向から出てきた車両の割り込みに対応しながら指定の場所まで自動で走行し停車。

(3) Parking Area

これからの駐車場は、モビリティのシェア化や電動化などの社会の変化に呼応して、EVの充電スポットとして、また、マルチモーダルの拠点として様々な進化・変貌していく姿をご紹介するとともに、各方面で進められている新しい取り組みをご紹介します。

図 2 自動バレーパーキング機能実証実験会場レイアウト

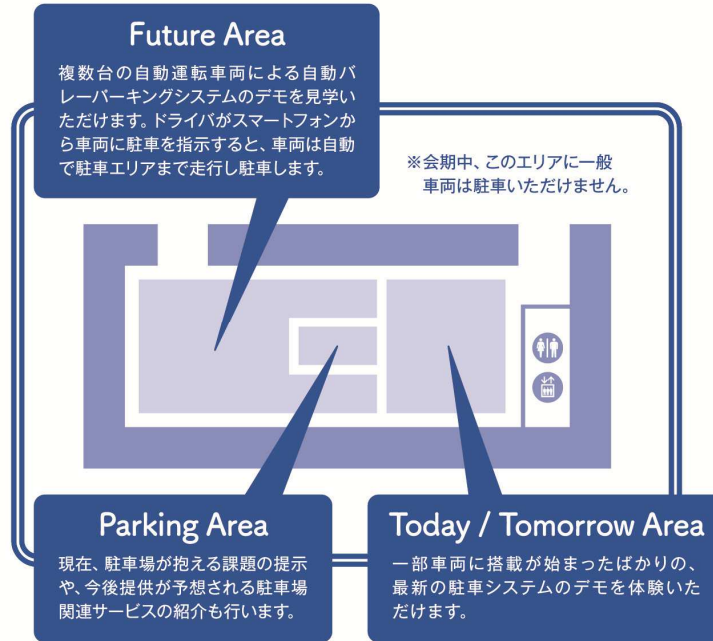
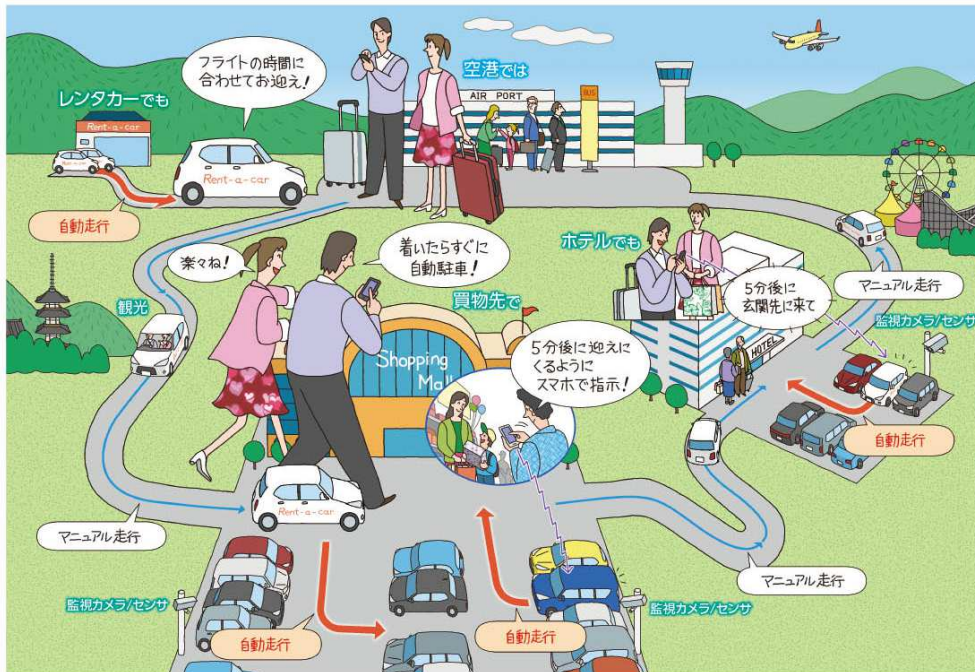


図 3 自動バレーパーキングシステムの活用シーンイメージ



以上

自動バレーパーキング機能実証実験

取材連絡票

TEL : 03-5733-7921

FAX : 03-5473-0655

E-mail : sogomado@jari.or.jp

Web : <http://www.jari.or.jp/>

会社名		
番組名・書籍名		
取材代表者名		
連絡先 (TEL)		
(携帯)		
(メールアドレス)		
参加者	1.	2.
	3.	4.
大型持込み機材等の有無	無 / 有 ()	
ご質問等がございましたらご記入ください		

※ご記入いただいた内容につきましては、本イベントに関わる連絡および関連イベントご案内以外の目的には使用いたしません。

※お問合せは 国際渉外広報室 (TEL : 03-5733-7921) までお願いいたします。

以上